



第12回へそサポ定例会報告

〈内容〉

1. 案件確認
2. へそサポ PR
3. へそサポチラシ
4. 今年度の振り返りと
次年度の取り組み
5. その他

参加者：16名



全体進行・松村氏

1. 案件確認

- N氏：きゅうりの漬物を依頼され、きゅうりのきゅうちゃんを購入。特に問題はなかった。
- T氏：品数が多いので、わからないときは店員の方に聞くのが一番。ポテトサラダは袋タイプ。エビフライはレンジ調理タイプ。油であげるものは×。無いなら無いで対応可。
- 買い物リストを準備している方そうでない方がおられる。リストがあったほうが助かる（事務局での準備は難しい）。
- 初回支援のサポーターについては、経験のあるサポーターとペアを組めるよう配慮（現在も取組中）

2. 新しいチラシについて ～4グループでワーク～

- ⊕ 背景の色はクリーム色がよい。
「高齢になっても、住み慣れた江北町で・・・」の文言はそのまま入れる。
・今のチラシの内容はあまり変えない方がよい。
・緊急性、専門性のない支援は削除する。
・イラストはかわいく。
・集合写真は変えずに、そのまま使用した方がよい。
- ⊖ 支援の流れは、三角（サポーター・利用者・事務局）の関係図を利用し、イラストを入れる。
・他で写真を多く使用しているので、支援内容はイラストを利用してわかりやすくする。
・「ゴミ出しは一人で・・・」の文言は入れたほうがよい。
・サポーターの写真で周りを囲み、中に連絡先を裏面にも入れる。



3. 今年度の取り組みと次年度の取り組みについて

- 今年度については、2024年計画表において、1年を振り返る。
・コミュニケーション、認知症について、スマホ講座等は、継続して研修を行ってほしい。
・視察研修についても、サポーター間の交流を図り、他市取り組みを学ぶ機会となりよかった。
- 次年度の希望として

・支援を受ける側の声を聞く	・視察研修	・スマホ講座
・熱中症、感染症のミニ研修	・認知症、コミュニケーションについて	
・移動支援についての情報共有	・緊急時対応について	・高齢者疑似体験 等があがる。

4. その他

- 済木会長から、百武新会長へバトンタッチ



済木会長ご尽力頂き、ありがとうございました！

済木会長、お疲れ様でした。
百武新会長・松本副会長、よろしくお願ひします。〈(_)_〉



百武新会長・松本副会長